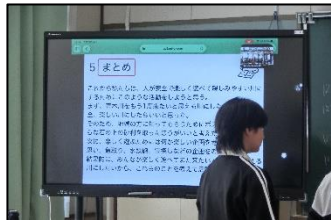




十六日(金)に、文化庁芸術家派遣事業として、オルカブラスの皆さんにお越しいただき、音楽鑑賞会を開いていただきました。金管五重奏(トランペット・ホルン・トロンボーン・チューバ)にマルチパーカッションを加えた六重奏からなるプロのブラスアンサンブルグループで、関西を中心に日本全国で活躍されています。こうした本物の音楽を聞く機会をもて有意義な時間となりました。また、運動会の集団演技に使用した曲も演奏してくださり、それに合わせて踊る子供たちの笑顔も見られました。

今回は演奏を聞くことが中心となりましたが、来月の十二日(木)には、オルカブラスの皆さんに直接指導をしていただいて演奏の練習を、翌十三日(金)にはその成果を**保護者や地域の皆さんに披露すること**となっています。十一月十日(火)・十一日(水)に修学旅行を控えている六年生にとっては、ややタイトなスケジュールとなりますが、子供たちにとっては、貴重な体験となることでしょう。十三日(金)の演奏会、多くの方のご参観をお待ちしております。



二十一日(水)に、六年生児童が**京都の同志社小学校の六年生とオンラインで交流授業**を行いました。昨年度開催した青木川サミットをきっかけに交流が始まり、今年の修学旅行の際に、本校児童が同志社小を訪問することになっています。今回のオンライン交流は、それに先駆けたもので両校の顔合わせの意味合いで行いました。

交流後に、同志社小学校の交流担当である川崎先生からお礼のお電話をいただきました。その際、六年生児童が本校の清流学習についてプレゼンテーションを用いて行ったこと、学習がきちんと筋道立てて取り組まれていることを評価していただきました。修学旅行の際には、さらに詳しく本校の取り組みを紹介するとともに、同志社小学校の河川教育について学び、同志社小学校協を流れる岩倉川での体験学習をすることになっています。同志社小学校も、十二月に東京で行われる河川教育の発表会に参加されるようで、そこでも交流をすることができそうです。子供たちにとって貴重な体験の場となることを期待しています。